



**環境問題 市民に訴える**  
**パルコで初の合同のイベント**  
**里浜未来ネットワークも出展**  
**ポイ捨てされた大量のたばこ吸い殻漂着ゴミ、シーグラスなどをを集め**

## 開発から守ろう！ 西海岸の自然 ～自治会青少年未来育成部～ ステッカーでアピール活動



図案は自治会の高校生が作った原案を役員会や父母が一緒にまとめ上げたものです。多様な生き物が住み水平線に夕陽浮かぶ、臨場感あふれるイメージ。今や浦添西海岸は、浦添の新しい絶景スポットでもあります。全戸配布を計画していますので、車や玄関などに貼って行政に

**埋立計画の見直しをアピールしましょう**



まるで「芸術作品」のように表現した作品が数多く展示された。再利用のPRでは、表現者者に観覧を深め、個性的な表現で参加者を惹きつけた。これまで里浜未来ネットワークも出展してきました。

の活動、保全活用の実践事例などをパネルで展示したほか、出来たばかりのステッカーも会場で配布されました。コシティーで合同のイベントを開催するのは今回が初めて。連休を利用して来店した多くの市民が参観しました。(22日～25日)

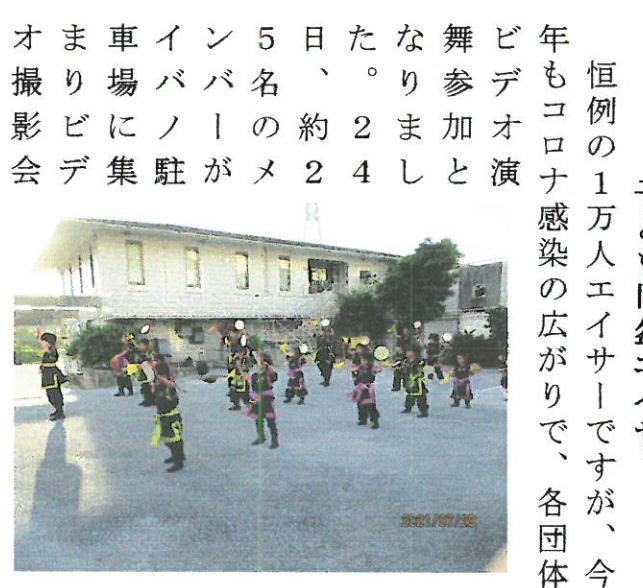
**西海岸に新しい名称を募集**

里浜22メンバーの一員でもある港川在住・平良順さんが、まちづくりプラン賞を活用して、浦添西海岸の「みんなが親しめる名称をつけたい」と、募集活動を始めています。募集要項などが手元に届き次第、あらためて紹介します。

## 公民館で「もったいない市」久しづりにバザーで賑わう



家庭で眠っている衣服や雑貨、食器類などを、必要な人に安価で再利用して貰う「バザー」が、この程度で開催されました。子ども教室の父母が中心になつて多くの「もつ



が行われました(写真)  
 旧盆エイサーは、区民への参観呼びかけは控えながら、14日夕方から上・下地域各一ヵ所づつで演舞予定。感染者が急増しており、状況によっては中止の判断もあります。

## 夏休み親子観察会

8日(日) 20組募集予定

子どもたちへの観察指導は鹿谷法一先生を中心に行います。父母の皆さんには安全確保の役割も担いながら、同行する自治会役員が分担する予定。参加費無料。夏休みが20日間程度と短く、緊急事態宣言下でもあり、「LINE」での呼びかけになりそうです。

たいないもの」が持ち込まれ、賑やかんあ販売会となりました。写真。売上額1万円余は全額子ども教室・居場所活動に寄付されました。ありがとうございます。

## 14日に実施予定

子ども旧盆エイサー

恒例の1万人工エイサーですが、今年もコロナ感染の広がりで、各団体